



令和7年10月30日
公益社団法人燈光会

【問合せ先】

公益社団法人燈光会

総務部長 渡辺裕吾

電話：03-3501-1054

Eメール：soumu1@tokokai.org

「観音埼灯台資料展示室」のリニューアルオープンのお知らせ

公益社団法人燈光会では、我が国の西洋式灯台の第一号である観音灯台が関東大震災による倒壊から再建され100周年の節目の年であることに併せ、老朽化が著しかった資料展示室の改修工事を実施してきましたが、来る**令和7年11月1日(土)午前8時30分**よりリニューアルオープンしますのでお知らせします。

本展示室が、灯台の歴史、役割への興味を深めていただくこの機会、観光、地域振興、教育などに広く活用していただけることを願っています。

【主なリニューアル内容】

1 室内

観音埼灯台資料展示室^{*1}は、旧灯台官舎の内部に平成16年度（平成17年3月10日）に開設したのですが、内装各部の経年劣化が著しく、照明器具も旧式のものとなっていたため、壁のクロス張替、照明器具の交換により、全体的に「**明るくて快適**」な空間に改装いたしました。

2 展示品

灯台等の航路標識の歴史を紹介する数々の展示品（電化前に使われていた各種の機器、フレネルレンズなど）を再整備すると共に、壁面の説明パネルを全面的に入れ替え、新たな解説内容を加えるなど「**より分かり易く、より興味が持てる展示**」をコンセプトに内容を一新いたしました。

特に、今回のリニューアルにおいては、観音埼灯台が、古くから地域のシンボルとして親しまれ、年間を通じて市内外から多くの参観者^{*2}が訪れることを踏まえ、地域との親和性をより深めることを念頭に灯台周辺の観光名所を紹介するパネルを充実させました。

*1 灯台資料展示室とは

灯台参観に訪れた方に、灯台等の航路標識について、理解を深めていただくため、灯台等の役割、機能、歴史を紹介する資料や灯台に関する機材等の展示を行う施設で、平成8年度から、日本財団の助成及び地元自治体等の協力を得て、順次整備を進め、現在、参観業務を行っている全国16箇所の灯台（のぼれる灯台）のうち、13箇所に設置されている。

展示施設の維持運営は、公益事業として、灯台参観寄付金により賄われている。

*2 観音埼灯台参観者数

令和6年度：約36,000人/年

資料展示室内の様子



観音崎灯台に関する諸事項

【参観寄付金】

300円（中学生以上）

【参観時間】

3月～9月

土日等 8:30～17:00

平日 9:00～16:30

10月～2月

土日等 8:30～16:00

平日 9:00～16:00

【アクセス】

京浜急行バス観音崎下車 徒歩約10分

【連絡先】

公益社団法人燈光会観音崎支所

046-841-0311

【灯台の詳細等】

燈光会ホームページ

から詳細をご確認

いただけます。

